



【沖縄やんばるの森～西表島 自然保護・絶滅危惧種保護 応援企画 Wildlife Art展 ご報告】

いつも応援してくださる皆さまへ

9月の東京会場から、10月・大阪、11月沖縄那覇&やんばる、12月沖縄西表島まで4ヶ月におよぶ個展(講演会&お絵描き教室)多くの方々のご協力のなか無事に終了致しましたのでご報告をさせていただきます。

【主催・共催に関して】

この度の企画展は2018年ユネスコ世界自然遺産登録を目指す沖縄やんばる&西表島の動物・自然保護を応援するために立案したものでありました。その考えに共感をしていただきました「環境省」・「沖縄県」が構成員を務める協議会に沖縄やんばるのイベントにて主催者・沖縄西表島に共催者としてご協力をいただき開催することが出来ました。

【RBCi ラジオ・八重山毎日新聞社・琉球新報社による取材】



RBCi ラジオさんは、30分の番組中全編「アート」展の取材内容を放送してくださいました。毎日新聞社さんはお話会・琉球新報さんはお絵描き教室を紹介。力強い援護をいただき有難かったです。

【教育委員会による協力のもとお絵描き教室を開催】



やんばるの教育委員会・離島の教育委員会が主旨に賛同し各小学校へ対しイベント開催の告知をしてくださいました。子供達の笑顔に救われます。

【講演会・版画寄贈式・大人向けワークショップを開催】



講演会ではヤンバルクイナを発見した山階鳥類研究所尾崎副所長・NPO 法人代表の長嶺獣医師など多くのご関係者の方にご聴講いただきました。

【アート展を振り返り・・・】

東京・大阪会場ではご来場いただいたお客様へは、自然豊かか考える沖縄の森で起きている問題に関してお話をし自然保護に対する理解を深めていただくとともに沖縄会場では、身近に後世に繋ぐべき自然が存在することの再認識をしていただくことを目的にイベントを進行致しました。感謝の声多きイベントにて終了することができましたのは日頃より応援していただく皆さまのお陰です。いつもありがとうございます。

2018年更なる飛躍を誓って。Society of Animal Artists Signature Member 岡田宗徳